

平成4年度 都区協議会 区長会会長発言要旨（平成5年2月9日）

平成5年度都区財政調整を取り巻く環境は、バブル崩壊後の景気低迷などによって、一段と厳しくなっている。

このような状況のもとで、都区双方が合意点を求めて努力を重ねてきた。

今回は、従来 of 算定方法の見直しが含まれ、区側にとっては厳しいものとなった。

しかし、一方では、区側が提案してきた国公有地の取得経費などが新たに算入されることとなった。また、リサイクル推進事業費、エイズ対策費なども充実されている。都側の努力に感謝し、協議案を了承する。